

みぶ町政だより

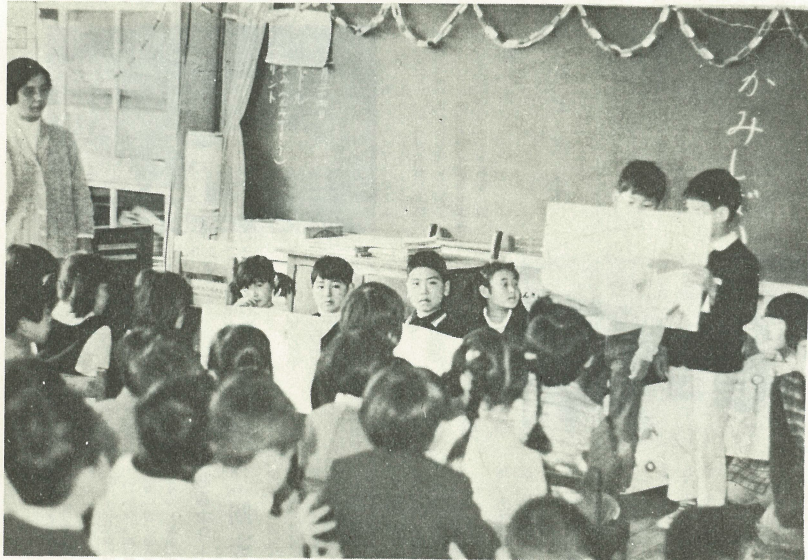


3月号

昭和47年3月24日発行

発行所 栃木県壬生町役場 (毎月24日発行)

昭和47年3月24日第三種郵便物認可 一部 11円



もうすぐ一年生

— 入学式は4月10日 —

今年も、もうすぐ四月。今年小学校へ入学する児童は、町内で三八二名います。

学校では、学校生活を事前に体験してもらおうと、各学校ごとに一日入学を行いました。

入学式は、四月十日(月)に各学校ごとに行なわれます。

// 一年生になるみなさん
元気で入学しましょう。 //

今年の入学児童数

- ▽壬生小 二〇〇名
- ▽藤井小 一五名
- ▽東小 九一名
- ▽稲葉小 四三名
- ▽羽生田小 一四名
- ▽安塚小 五五名
- ▽北小 三四名

今月の人口	
総人口	26,723
男	13,275
女	13,448
世帯数	6,016

壬生町は未来に希望のつづくまち

一 商 工 費 一

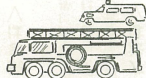
10,357千円
(6,755千円増)



商工業の振興や公害対策に重視された経費です。また、今度新しく条例が制定された、小規模事業者のための金融の円滑化を図る事業経費も計上されています。

一 消 防 費 一

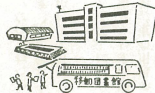
44,617千円
(11,965千円増)



消防団活動の通常経費のほか設備拡充のため、防火水槽工事、消火栓設置工事に要する経費が計上されている。石橋地区消防組合に対する負担金も含み、それに本年度は消防自動車の購入も大きな経費です。

一 教 育 費 一

147,525千円
(22,106千円増)



学校建設費で藤井小および羽生田小のプール建設。東小のプレハブ校舎建設などの経費です。また、本年度には南犬飼中に屋内体育館の建設経費が大きく注目されます。そのほか、各種団体への助成金も含まれています。

一 災 害 復 旧 費 一

4千円 (増減なし)

少額の経費が計上してありますが、万一の時には必要な経費を流用することになります。

一 公 債 費 一

21,126千円 (2,913千円増)

町の行なった多くの事業のうち、その資金の一部を大蔵省郵政省県などの機関から融資を受けたものの返済元金、利息です。

現在、町営住宅、学校の校舎、体育館、プール、道路関係などが主なものです。

一 諸 支 出 金 一

351千円 (増減なし)

土地の取得費、有価証券などの取得に要する経費すなわち財産取得費として計上しました。

一 予 備 費 一

13,000千円 (2,000千円増)

ある費目ですらどうしても必要な経費が生じた場合にこの予備費から充当するために確保されている経費です。

一 衛 生 費 一

78,374千円
(24,380千円増)



環境衛生の向上のために、カヤハエを駆除する薬剤散布危険物の収集に要する経費、また、ゴミ処理、し尿処理の経費、そのほか伝染病予防のために行なう各種予防接種に要する経費が計上されています。

一 労 働 費 一

613千円
(249千円減)



町勤労者協議会や栃木地区雇用協会などに対する助成金が含まれています。

一 農 林 水 産 業 費 一

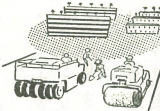
42,867千円
(15,371千円増)



今や農家にとって頭の痛い問題は、米の生産調整です。本年度も昨年に引き続きこの米生産調整転換作推進対策をはじめ農免道路事業、県単土地改良事業に要する経費が計上されています。そのほか、毎年実施している農業航空散布事業や野そ駆除家畜関係の経費およびアメシロ防除事業の経費も計上されています。また、46年度から始めた「農業者年金制度」の事務的経費も含まれています。

一 土 木 費 一

216,413千円
(77,937千円増)



要望の多い道路舗装や改良工事など、道路事情の改善のほか、橋梁新設、改良、都市計画などそのほか、特に46年度の継続事業として児童公園の建設に要する経費。また、46年度事業で出来あがった鉄筋コンクリート4層建ての町営住宅は、47年度においても同様に建設する経費が大きく注目されます。

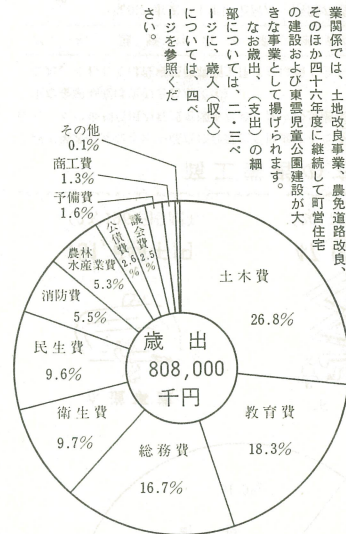
今 年 の 予 算

学校教育と道路事業の充実

一般会計
特別会計

8億800万円
4億5千47万9千円

歳出
建設事業は
四分の一



昭和四十七年度の一般会計・特別会計予算は、三月十日から七日間の会期中に審議されて、十六日の本会議で議決されました。四十七年度の予算は、総額二億五千四百四十七万九千円となり前年度より大幅に伸びますが、これらの予算構成の基本方針として、国県等と同一基調に立ちながら、町の振興計画の基本に従って大巾な地方債への依存と積極的な公共事業の導入をはかりつつ重点的な予算の計上と経費の効率化を更に一段と徹底して、全力投入し意欲的な予算を編成しました。

この予算で大きく注目される事業は、まず、土木関係では、町道の舗装、道路改良、教育関係では南犬飼中の体育館建設、藤井小、羽生田小のプレハブ建設、安塚小に交通教育センターの建設、農業関係では、土地改良事業、農免道路改良、そのほか四十六年度に継続して町営住宅の建設および児童児童公園建設が大きな事業として掲げられます。なお歳出(支出)の細部については、二、三ページに、歳入(収入)については、四ページを参照ください。

一 議 会 費 一

20,306千円 (3,327千円増)



町議会議員30人の議会活動に要する経費、議員の報酬や議会事務局職員への給与、また、「議会だより」の広報紙の発行経費が計上されています。

一 総 務 費 一

134,907千円 (21,430千円増)



今こうして説明しています町予算を中核的にとりまとめ、町を管理していくための経費が盛り込まれています。内容的には、「町政だより」の発行や職員への給料、交通安全対策、町税の賦課、収納などに要する経費、各種の選挙に要する経費、各種の統計そして交通災害加入促進の経費および窓口サービスに要する経費が含まれています。

みなさんの生活福祉を目的とする項目で、民生委員関係生活保護、母子福祉の助成。また、今度条例制定された乳児医療費の助成それに国民年金の事務的経費のほか老人憩いの家、母子健康センターおよび保育所の維持管理費や生活に困っている人における扶助費が含まれています。



おもちや団地で出迎える佐藤町長

開拓地は、土地も悪く、また、たびかきなる冷害が続く、そして、落石も頻りに、汗水流して荒地を開拓された。

足尾銅毒事件によって、六十六世帯が、明治四十四年すなわち今から六十一年前に故郷を追われ、北海道の佐呂間町に集団入植されました。

そして、大正二年に第一約三世帯が入植し、そこで、栃木部落がつくり、汗水流して荒地を開拓された。

三月九日午前七時五十分、国鉄宇都宮駅に到着。県庁に行き、知事に会い、その後十一時四十分、おもちや団地の計算センターに到着。佐藤町長はじめ、団地組合理事長、会社関係者など多数の出迎えをうけました。

暖かい歓迎に涙ぐみながら、今泉次郎さんら六世帯二十二人は、センターの会議室に案内されました。

就職は、黒田課課長や栃木職業安定所のあることにより、新生工業(株)と中嶋製作所(株)の二社に、また、栃木市の滝沢ハム(株)に、それぞれ暖かく迎えられた訳です。

昼食後、帰業者たちは、これから就職する各企業の職場や住

児童公園の清掃奉仕



おしよりで黒川の東雲橋東側の児童児童公園のまわりを清掃して、公園をきれいにしている人がおられます。

その人は、三好町に住む粕尾佐兵衛さん(七十八歳)で、家の農業の手伝いのかたわら行なっているのです。

粕尾さんは、来年八十歳という高齢ですが、公園内草とりなどをしたときは、食も進むという元気なじいさんです。

この粕尾さんの熱意は、近所の人や子どもたちに大変喜ばれています。

北海道佐呂間町の人たち

おもちや団地に就職

昨年四月に冷害を過疎に陥めつけられた中で、入植六十周年記念式典が行なわれ、皆さんはその時に故郷に帰る決意をされました。

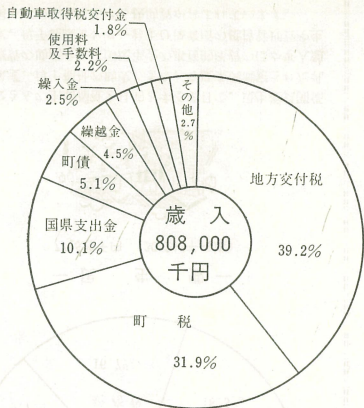
そして、今泉次郎さんを代表として県に対し「帰郷したい。」と、陳情した結果、県のおお前により、このたび帰郷したものでした。

居に当られた雇用促進住宅に向い、やがと長かった旅の疲れをいやし、

歳入

交付金と町税の

七一・一%が柱



二・三ページでお知らせした、各種事業を行なうための費用は、そのほか、国庫支出金八百四十坪皆さんに納めていただく町税および国からの交付税が主なる歳入(収入)で、地方交付税は三億一千七百万円、町税は二億五千七百九十八万七千円併せて五億七千四百九十八万七千円であり、歳入全体の七一・一%に当ります。そして、これらが、事業推進の柱になっています。

十六万二千円、町債四千万円、繰越金三千六百万円、その他繰入金(収入)で、地方交付税は三億一千七百万円、町税は二億五千七百九十八万七千円併せて五億七千四百九十八万七千円となりまして、歳入の各項目別の割合は、左図のとおりです。

特別会計

()内は前年度と比較



水道事業
191,644千円
(23,196千円減)



下水道
47,035千円
(20,758千円増)



国民健康保険
211,800千円
(9,800千円増)

商工業者の方はご利用ください

商工業者のみなさんが経営の合理化を推進するための手段として、設備の近代化を行なう場合に、設備資金の調達を容易にし、かつ金利負担の軽減を図るため、諸々の金融制度がありますので、ご利用ください。

主な金融制度は次のとおりです。
なお、くわしくは役場経済課商工係または商工会へご相談ください。

名称	融資対象事業	融資対象設備	融資限度額	融資期間	年利率	申請期間
店舗改築 造資金	現在の事業を1年以上営んでいる物品販売業、大衆飲食業、クリーニング業、理美容業等	店舗の増改築並びに設備の改善	所要経費の70%以内で300万円	5年	6.3%	随時
長期設備 資金	現在の事業を1年以上営んでいる製造業、建設業、自動車修理業等	生産加工又は検査に使用する機械設備、或は合理化に直接必要とする設備	300万円	5年	6.3%	4月1日～6月30日
設備近代 化資金	現在の事業を1年以上営んでいる貯物・紙加工品・製糖・製材・建設・クリーニング業等、国の指定する業種	国の指定する機械設備	所要経費の50%以内で500万円	5年	無利子	第1回 3月10日～4月10日 第2回 8月1日～8月20日

零歳児の医療費が無料化に

昭和四十七年四月一日から、乳児の保護者が乳児のために要した医療費の個人負担分を町が負担することになりました。

これは、乳児の病気の早期発見と早期治療を促進し、乳児の見と福祉の増進を図る目的で三月の定例町議会で、以下条例が決つたものです。

従って乳児の医療費を町が負担するの、条件や制限があります。

まず、社会保険各法の被保険者か被扶養者であり、壬生町内に住所を有する乳児の保護者であること。それから乳児の出生した年の前年の所得に所得税が課せられていない家庭でなければ助成は受けられません。

助成の方法は、乳児のために医療費の個人負担分を支払った保護者は、助成申請書を役場民生課に提出していただく。

証明していただいた助成申請書を役場に提出すれば、あとは役場が計算して支払った医療費をあなたの口座に送金します。

おわかりにくい点は役場民生課にお問い合わせください。

助成の方法は

乳児のために医療費の個人負担分を支払った保護者は、助成申請書を役場民生課に提出していただく。

証明していただいた助成申請書を役場に提出すれば、あとは役場が計算して支払った医療費をあなたの口座に送金します。

おわかりにくい点は役場民生課にお問い合わせください。

表彰を受ける植竹さん

第一回壬生町教育祭は、二月二十四日午後三時から中央公民館で盛大に開催されました。この教育祭は、①教職員の教育意欲の向上、生徒児童に対する善行の奨励、学習や体育活動の活発化、②教育関係諸団体活動の強化、③町民の教育意識の高揚など数々の目的をもつて第一回目として実施したものです。

この日は、議員をはじめ、多くの教育関係者の来賓のもとに、町



第一回壬生町教育祭行なう

植竹虎三さんら六十名を表彰

管内小学校の教員および公民館給食婦など約150名が参加して行われました。

この席上で、教職員の永年勤続者に対し、佐藤町長から感謝状が次の方々に贈られました。

- ◇四十二年勤続 植竹 虎三 (小)
- ◇四十一年勤続 福田 幸郷 (小)

老人や学生に掛金を扶助

交通災害共済制度

交通災害共済制度は、昭和四十七年四月一日から、生活保護法の規定による生活扶助世帯、および六十五歳から六十九歳までの老人に対し、町から掛金の金額(三〇〇円)を扶助し、加入促進を図ることになりました。

また、小中学生の生徒に対しては、掛金三五〇円のものを、交通災害共済制度で扶助し、加入促進を図ることになりました。

この交通災害共済制度も発足してから五年目を迎え、みなさんのご理解とご協力により加入者数も一月一日現在で総人口二六、五七三人のうち二二、五六九人(加入



あなたにも出来る

ブロック焼却炉

ゴミは、どこを歩いてでも、あちこちに捨てられています。特に、川や山などには、危険物のまざったゴミが沢山捨てられて非常に見にくいことです。

一月行なつた「町政懇談会」にも多数の人たちからゴミ処理問題が出されましたが、これはみなさんの理解と協力がなければ解決しません。各家庭から出るゴミは、一日平均四車まで八〜十台焼却場に毎日運ばれています。その量は、なんと九〜十トンもあります。これを焼却するのに、その日だけで焼却できないという現状です。

そこで、みなさんの家庭でも次のような簡易ゴミ焼却炉を作つて出来るだけ処理されるよう協力ください。



コンクリートブロックで誰にも簡単に組立て、移動できる簡易ゴミ焼却炉が出来ます。費用は千円ちょっと、お宅でも庭の片すみに作つてみませんか。

特徴

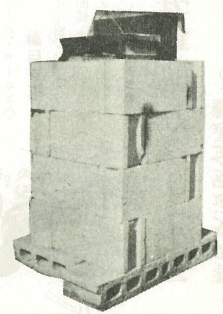
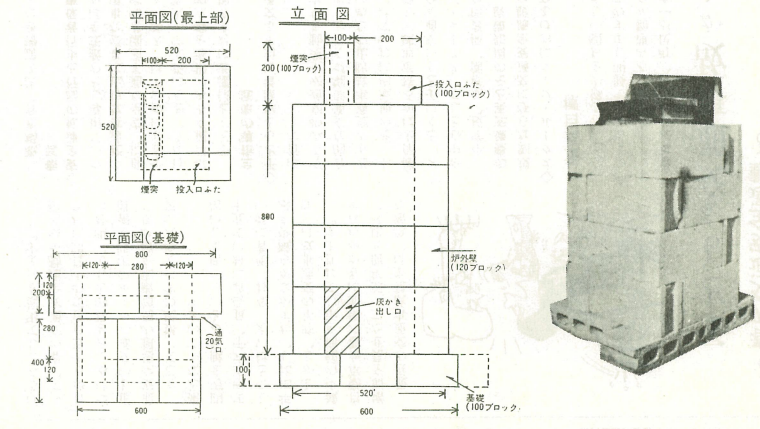
- 一、軽量コンクリートブロックを用い、モルタルを使わず積むだけで、簡単に組立て、移動できる。
- 二、炉の外壁は二〇〇ミリブロックで、破れ目地積みなので、くずれることがない。
- 三、保温性の高い軽重ブロック積みなので、着火と同時に高温になり、何んでもよく燃える。
- 四、燃焼中、炉にふれても危険がない。投入口のふたも素手で開閉できる。
- 五、費用が安い。

作り方

- 一、地面を平らにして基礎平面図のように二〇〇ミリブロックをならべて炉の基礎とする。
- 二、基礎平面図の点線の部分のように二〇〇ミリブロックを破れ目地に四段に積みあげる。(立面図参照)
- 三、その際灰かき出し用のブロックは角でない方を三〇〇ミリ

必要な材料と経費

120mm軽量ブロック	16枚	800円
100mm軽量ブロック	7枚	280円
煙突被覆金網	5mm目	70円
合計		1,150円



四六八名が卒業

壬生町管内の三小学校の卒業式は、三月十七日各学校毎にそれぞれ盛況に行なわれました。

今年の卒業生は、総数で四六八名でした。

卒業生は、進学、就職あるいは農家の後継者など、それぞれの道へ希望を胸をふくらませて進んでいます。



書道展ひらく

書友会明心支部

二月二十五日、書友会明心支部(支部長稲葉壬子六氏)では、稲葉公民館で、一八七点の作品展を集め、恒例の書道展を開きました。

書友会は、栃木市を中心とした大きな組織で、書道を通じて、よい人材を育成しようという思いで発足し、明心支部も加入以来十一年、活発な活動を続けています。

明心支部は、壬生、稲葉地区、さらに都賀町の子じらたちが、支部長稲葉先生の指示を受け、後援会(会長高田幸三氏)の助けを借り、現在では会員二五〇名を数えています。

席書大会その他の展示会、競書大会などでは、常に優秀な成績を上げています。

書友会の活動は、人材育成はもちろん、校外指導の面からも、不良化防止にも寄与するものとして、各方面から今後の活動が期待されています。

町内では

買ひましよう

今年の進路内容については、と進学者は、卒業生全体の八五%で正例的に多く、就職者(家に就職)人も含む、は、七十一名、五%の人が実社会へ出て行きました。

また、小学校の卒業式も二十二日に七校が一斉に行なわれ、四七六名がそれぞれ中学校へ進んで行きます。

お知らせ



保険証が新しくなります

現在、みなさんの手もとにある国民健康保険証は、昭和四十七年三月三十一日で有効期間が切れ使用できなくなります。

そこで、自治会長さんを通じて、新しい保険証を交付いたします。

廃犬引き取り日

廃犬は、はなさないで廃犬引き取り日に出してください。

○日 毎 四月十日、二十六日

県税だより

★ 自動車税の納税通知書の様式が、四十七年一期分から改正になりました。

★ 継続検査用の自動車税納税証明書、自動車税を納付した金融機関で、領収証書とともに交付されます。

★ 四十六年度までの自動車税に未納がありますと、登録号欄に赤印で表示されますが、この証明書は使用できませんから留意してください。

4月の納税 お忘れなく 固定資産税 第1期分 軽自動車税 全期

人事消息

鈴木ヨシさん死去

百歳のおばあちゃんとして知られている鈴木ヨシさん(稲葉)は、二月十日午後五時三十分、心機能不全症のため、自宅において死されました。

ヨシさんは、明治五年十月五日生れで、誕生日を迎えるにあたり百歳のお祝を一月に盛大に行なったばかりでした。

神永歌之助さん死去

神永歌之助さんは、二月一日午

免許証を大切に

自動車運転するには、運転免許証がなくてはなりません。

もちろん無免許運転などしては、いけません。

しかし、この大事な運転免許証の紛失が最近非常に多くなっています。

栃木警察管内で落し物

一月には六十件、一月には六十八件の紛失届がでています。

運転免許証は大切なものだから各自よく注意し紛失しないようにしてください。

栃木警察署

前十日、脳出血のため、(六十二歳) 二歳) において死去されました。

神永さんは、町議会委員の二期目を在職中でした。また、郡農業改良推進協議会の委員も在職中で、それぞれ役職に大貢献された方でした。

戸崎光吉さん死去

戸崎光吉さんは、二月十五日午後零時三十分心筋障碍のため、小倉病院で死去されました。

戸崎さんは、昭和四十四年四月一日に役場職員として、建設課へ勤務し、昨年十二月下旬から病氣療養中でした。

の届け出のあったものうち半数以上が運転免許証で、十一月中には七十件、十二月には六十件、一月には六十八件の紛失届がでています。

運転免許証は大切なものだから各自よく注意し紛失しないようにしてください。

栃木警察署



名所巡り

朝比奈三郎義秀の墓統

渡辺源太左五郎は、娘の婿を探し当てるために諸国を巡り歩いた可

秀の姿は、容易に見当らなかつた。

それから数年の後、源太左五郎一行は、下野宇都宮の西南通称余ヶ

原と云う所に通りつた時、ある一軒の家で耳よりな話を聞いた。

「美しい体軀の人が、近所に来た。その人は背中に負った笈の中に、お像を入れて来たが、どうした事か、急にお像の重みが増して立てなくなりました。」

あつた。此のあたりを通りかかると、旅僧がそのお像を伏拝をたてて祈ると、誰かあらたかお像で難病も忽ち治るといふことである。という話であった。その話から推して、その人こそ三郎義秀にちがいはない。自当をつけた源太左五郎は、試にそのお像の安置されて



北小林にある薬師堂 再び会ふ事は難かしいと判断し、せめて笠杖の捨てられた朝比奈山にしろし、祠を建て、主に仕える気持で朝夕語る決心を固め、この地に土着したのである。そうこうしているうちに月日はようじやなく過ぎて行つたが、何處からとなく和定の宛の者が此の地に集つて一部落を形成するようになった。この地を「野武士新田」と呼ぶ事にした。この祠が現在、朝比奈三郎の墓といふ。

と云われる五輪の墓所である。光琳寺(小林寺の誤り)は、後醍醐天皇の御代に、寺が建立され、朝比奈山東山寺と呼ばれたが、寛永九年に火災に遭つて焼失した。現在では、この部落在現在の北小林であり、源太左五郎が渡辺と云う旧家である。「筆者大田」

お知らせが、おくれますから、早く配布しましょう!